

製品名: TFAP2A マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81477**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ELISA,FC
反応性	人間、マウス、サル、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.05%アジ化ナトリウムを含む PBS 中の精製抗体
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	48kDa

抗原情報

遺伝子名	TFAP2A
別名	AP-2; BOFS; AP2TF; TFAP2; AP-2alpha
遺伝子 ID	7020.0
SwissProt ID	P05549
免疫原	大腸菌で発現したヒト TFAP2A (AA: 1-100) の精製された組み換え断片。

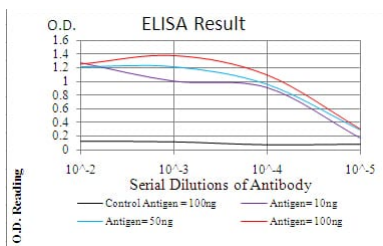
背景

この遺伝子によってコードされるタンパク質は、コンセンサス配列 5'-GCCNNNGGC-3'に結合する転写因子です。コードされるタンパク質は、ホモ二量体、または類似のファミリーメンバーとヘテロ二量体として機能します。このタンパク質は、一部の遺伝子の転

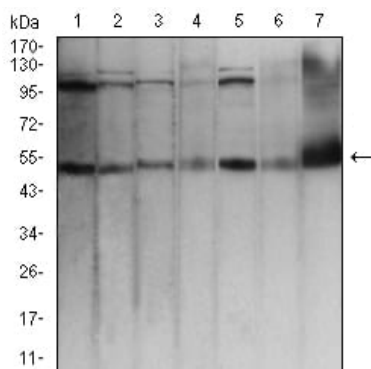
写を活性化する一方で、他の遺伝子の転写を阻害します。この遺伝子の欠陥は、鰓眼顔面症候群（BOFS）の原因となります。この遺伝子には、異なるアイソフォームをコードする3つの転写バリエーションが見つっています。

研究分野

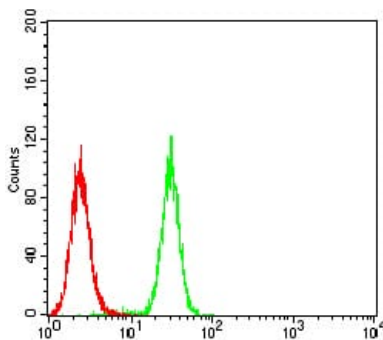
画像データ



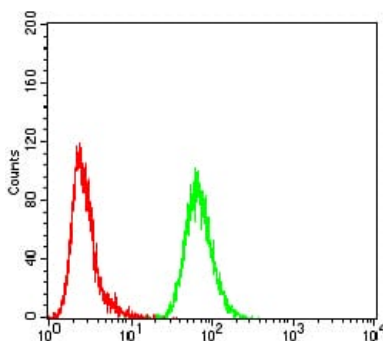
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



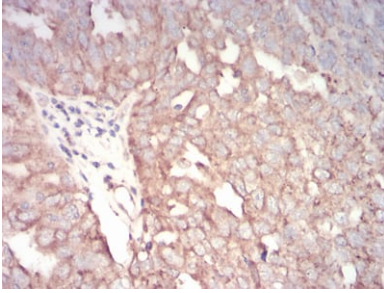
Hela (1)、MCF-7 (2)、Cos7 (3)、A431 (4)、HCT116 (5)、NIH/3T3 (6)、および PC12 (7) 細胞溶解物に対する TFAP2A マウス mAb を使用したウエスタンブロット解析。



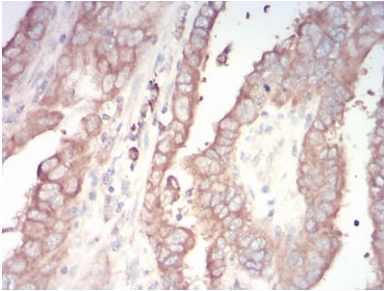
TFAP2A マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した HeLa 細胞のフローサイトメトリー分析。



TFAP2A マウス mAb (緑) とネガティブコントロール (赤) を使用した MCF-7 細胞のフローサイトメトリー分析。



TFAP2A マウス mAb と DAB 染色を使用したパラフィン包埋ヒト卵巣癌組織の免疫組織化学分析。



子宮内膜癌マウス mAb と DAB 染色を用いたパラフィン包埋ヒト TFAP2A 組織の免疫組織化学分析。